

# 平家物語絵―修羅と鎮魂の絵画―展 作品リスト

\*作品番号1・2は前期（4月17日）・後期（4月19日）で巻き替えがあります。

番号	作者	作品名	員数	形式	制作年	法量	所蔵
<b>第一部 掌<small>たなごころ</small>のなかの平家絵</b>							
1		平家公達草紙	一卷	紙本墨画	室町時代	一六〇×六二・四	福岡市美術館
2		白描平家物語絵巻	三巻	紙本墨画	室町時代	甲巻 一五・六×七三・二・六 乙巻 一五・五×四一〇・四 丙巻 一五・五×五四五・二	個人蔵
3		平家物語絵巻貼付屏風	六曲一雙	紙本着色	桃山時代	一〇六・〇×二五八・四	海の見える杜美術館
<b>第二部 修羅と鎮魂の平家絵</b>							
<b>合戦と修羅</b>							
4		一の谷合戦図屏風	六曲一雙	紙本着色	室町時代	九一・五×二七〇・〇	智積院
5		源平合戦図屏風	六曲一雙	紙本金地着色	江戸時代	各一五一・六×三五九・〇	赤間神宮
6	伝俵屋宗達	忠度出陣図屏風	六曲一雙	紙本金地着色	江戸時代	一四七・〇×三五一・二	個人蔵
7		宇治川・一の谷合戦図屏風	六曲一雙	紙本金地着色	江戸時代	各一五四・五×三五六・八	海の見える杜美術館
<b>鎮魂と救済</b>							
8		安徳天皇縁起絵伝	八幅	紙本着色	桃山時代、 江戸時代初期	大 各一五八・五×一二五・〇 小 各一五八・五×八八・五	赤間神宮
9	林洞山	平家一門肖像 平教盛	全一〇図のうち一図	紙本着色	寛政九年（一七九七）	一二四・五×七九・七	赤間神宮
10	林洞山	平家一門肖像 平知盛	全一〇図のうち一図	紙本着色	寛政九年（一七九七）	一二四・二×八〇・三	赤間神宮
11		大原御幸図屏風	四曲一雙	紙本金地着色	桃山時代	各一〇八・〇×一七六・二	海の見える杜美術館
12		大原御幸図屏風	六曲一雙（六曲一雙のうち）	紙本金地着色	江戸時代	九四・六×二七二・〇	海の見える杜美術館

敵島の海へ

13 敵島図屏風 六曲一雙(六曲一雙のうち) 紙本金地着色 江戸時代 一五三・〇×三三二・七 海の見える杜美術館

第三部 平家絵の展開

武家のたしなみと平家絵

14 平家物語絵 五枚 紙本着色 江戸時代 各三五・九×二五六 海の見える杜美術館

15 平家物語扇面画帖 二帖(五八図) 紙本着色 江戸時代 各一一・三×二五六 海の見える杜美術館

16 保元・平治物語絵巻 一二巻 紙本着色 江戸時代 保元物語絵巻卷一 三三・一×一七二・〇  
保元物語絵巻卷二 三三・八×一七二・七〇  
保元物語絵巻卷三 三三・八×二一九・八〇  
保元物語絵巻卷四 三三・六×二四一・六〇  
保元物語絵巻卷五 三四・〇×一九六・六〇  
保元物語絵巻卷六 三三・九×一八一・四〇  
平治物語絵巻卷一 三三・九×一八六・四〇  
平治物語絵巻卷二 三四・〇×二一〇・七〇  
平治物語絵巻卷三 三四・〇×一九九・六〇  
平治物語絵巻卷四 三四・〇×二五五・〇〇  
平治物語絵巻卷五 三四・〇×二五五・〇〇  
平治物語絵巻卷六 三四・〇×二三七・四〇 海の見える杜美術館

17 保元・平治物語絵本 六冊 紙本着色 江戸時代 各三二・六×二三二・七 海の見える杜美術館

18 源平盛衰記絵本 五〇冊 紙本着色 江戸時代 各二三・三×一六六 海の見える杜美術館

19 舞の本絵本 四七冊 紙本着色 江戸時代 各三〇・〇×三三二・五 海の見える杜美術館

20 本朝大将百人伝 二巻 紙本着色 江戸時代 上巻 三三・五×一五六・九・八  
下巻 三三・六×一五六・九・六 海の見える杜美術館

芸能の平家絵

21 奈良絵本貼交屏風 六曲一雙 紙本着色 桃山<sup>5</sup>江戸時代 各一一・〇×二七六・四 海の見える杜美術館

22 能狂言絵巻 一巻 紙本着色 江戸時代 二八・二×一〇九・〇・四 海の見える杜美術館